

大磯恒道会の民主的な運営を求めるための陳情書

1. 陳情の要旨および理由

約40年にわたり大磯町において地域に根ざした介護サービスの担い手となってきた大磯恒道会の運営が、現在、重大な危機に瀕しています。

今年1月に神奈川県で紹介により突然、新理事長に就任された現理事長の体制になってから、長年大磯町の介護サービスの先頭に立って尽力してきた前施設長達2名が恒道園から3kmも離れた民間アパートの一室に勤務となり、玄関には監視カメラも設置されるなど人権侵害とも思える不当な処遇を受けています。

また、熟練職員達も次々と不可解な配置転換を受け、現場は混乱していると聞いています。このような状況は、職員にとって安心して働ける職場環境とは言えません。また、訪問医師の不調や薬剤のミスなどが起こって、利用者にも影響が及んでいるとも聞いています。

大磯恒道会は、町内で唯一、「恒道園」や「こゆるぎの里」という特別養護老人ホームを運営している法人です。その大磯恒道会が長い年月をかけて築き上げてきた介護サービスの実績が、新体制によって危うくなっています。

現在の状況について、前施設長達の今までの仕事ぶりをご存じの医師会の先生方をはじめ、多くの町民が心配をしています。

大磯町民として、介護が必要な家族を安心して任せられる場所が維持されることを強く願っています。

私達町民が安心して老後を心豊かに過ごせるよう、また、日々介護に努めている職員の方々の働き甲斐のある職場が確保できるよう、議員の皆様には正しい情報を得ていただきたく陳情致します。

私達は大磯恒道会の民主的な運営を求めて、平成25年9月13日に、大磯町町長へ2166名の署名を提出致しました。また現在、さらに700名以上の署名が集まっており、近日中に提出する予定であります。

2. 陳情事項

大磯恒道会の現在の状況について、地元の貴重な社会資源としての関心を持ち、是非、介護家族や現場の職員の話聞いていただき、公平な判断をしていただけるようお願い致します。

平成25年11月21日

大磯町議会議長

奥津 勝子 様

住 所 大磯町東小磯388
氏 名 田中 洋子
電 話 0463-61-7159